

2023年度 津田塾大学卒業生のキャリア状況等に関するアンケート

2024/3/8

学生生活課作成

調査概要

目的：卒業生の本学における学修成果や卒業後の就業状況をもとに、教育の成果や効果を検証し今後の教育の質の改善につなげていく。

方法：GoogleFormsによる回答

対象：2021年度 学部卒業生

調査期間：2023年9月6日（水）～2023年9月21日（木）

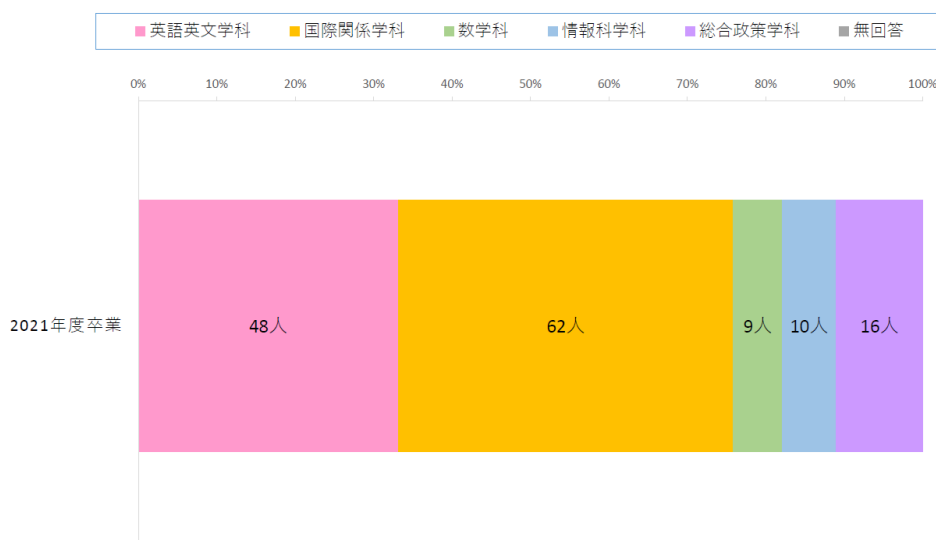
解答率：

卒業年度	依頼人数	回答数	解答率
2021	750件	145名	19.3%

調査項目：

- 【1】身につけることができたと思う学習・能力・スキルについて（単一回答）
- 【2】大学生活において特に「身につけたほうがよい力・能力」（単一回答）
- 【3】在学中の学習・経験について
 - 1) 卒業後の生活において「役立っている」大学在学中の学習・経験（単一回答）
 - 2) 津田塾大学での学習や経験が卒業後に活かされていると感じること（自由記述）
- 【4】卒業後のキャリアの状況について（単一回答）
 - 1) 大学へ報告した卒業後の進路
 - 2) 卒業後就職した職業の継続状況
 - 3) 卒業後の進路に対する満足度
 - 4) 本学に対する「現在」の評価
- 【5】大学の教育の質の向上について意見（自由記述）

回答者属性



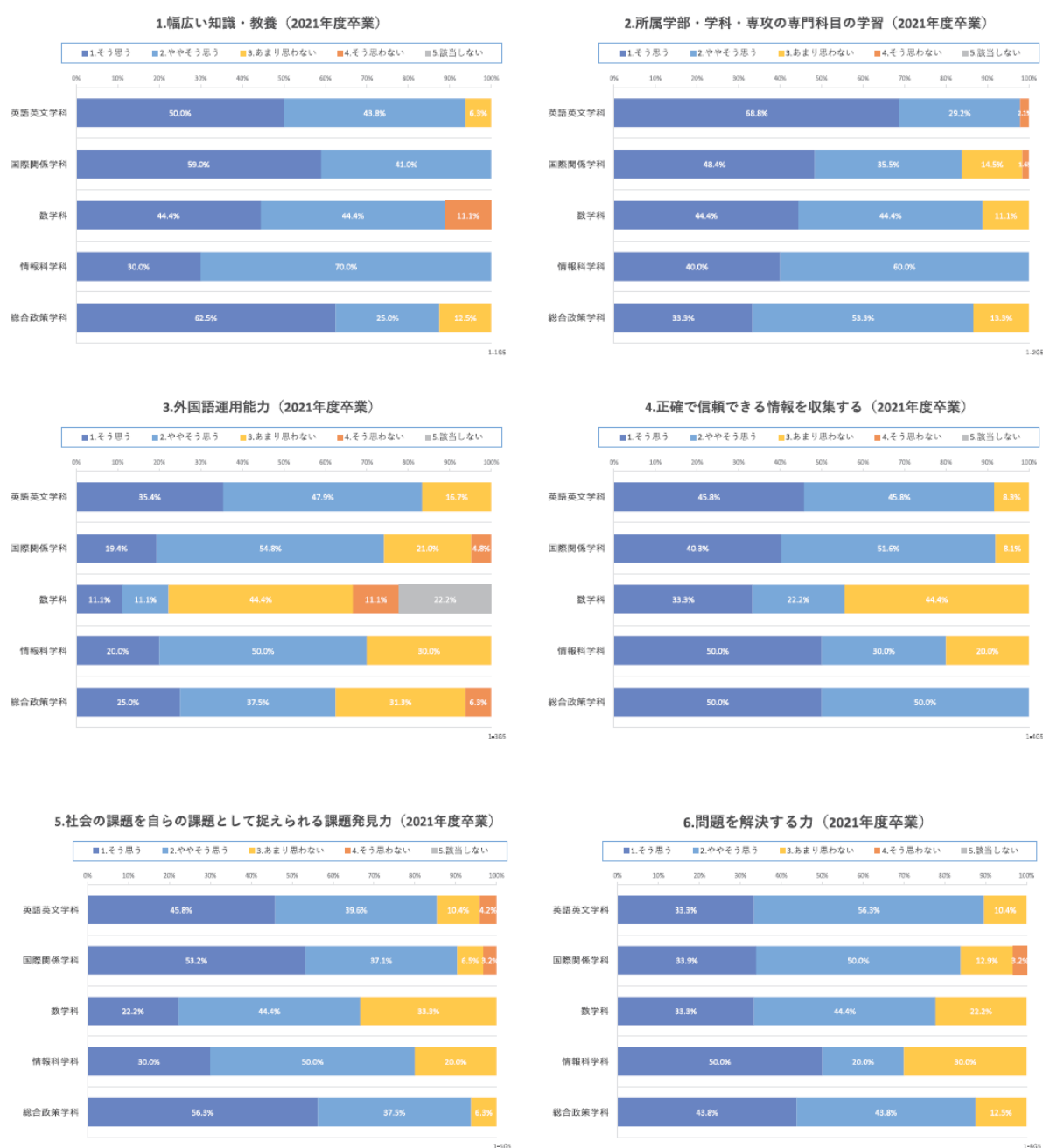
調査結果

【1】身につけることができたと思う学習・能力・スキルについて（単一回答）

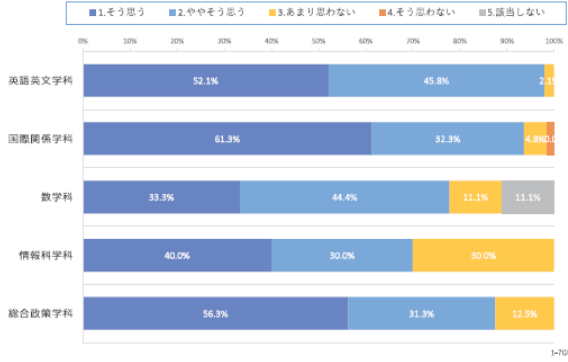
在学中の学習や経験を通して、「身につけることができたと思う学習・能力・スキル」について、以下の項目で最も該当するものを選択してください。

「1. 幅広い知識・教養」「2. 所属学部・学科・専攻の専門科目の学習」「9. 自分の意見を論理的に相手にわかりやすく伝える力」「15. 責任感を持ってやり遂げる力」「19. 新しいことを学び続ける力」については全学科で8割以上が「そう思う」「ややそう思う」と回答した。

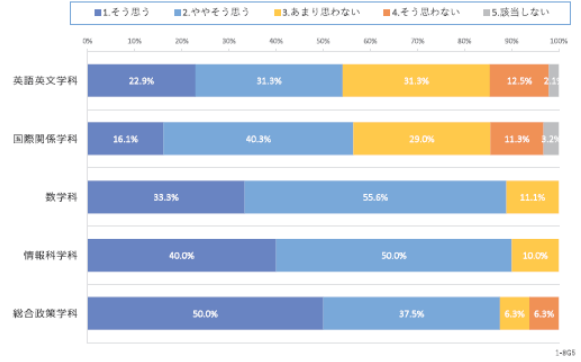
一方で「3. 外国語運用能力」「8. 数字やデータに基づいて物事を考える」については学科の学びの特徴を反映した回答となった。



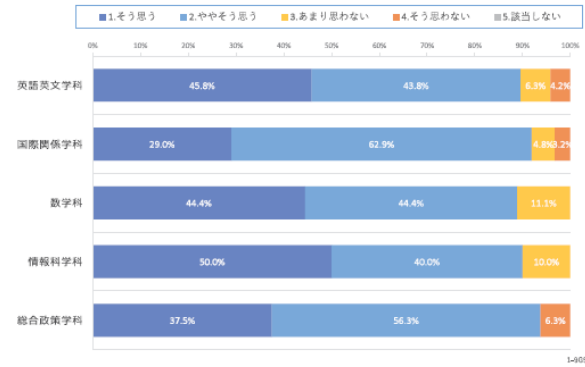
7.物事を批判的・多面的に考える (2021年度卒業)



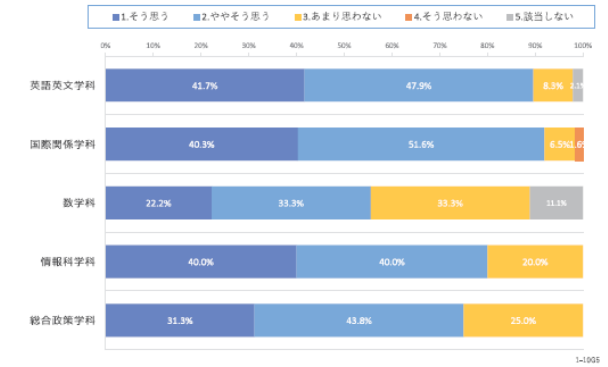
8.数字やデータに基づいて物事を考える (2021年度卒業)



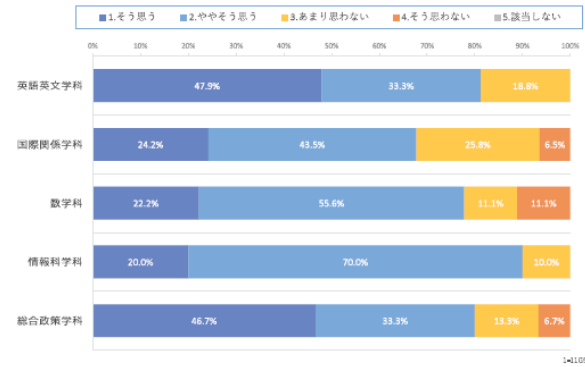
9.自分の意見を論理的に相手にわかりやすく伝える (2021年度卒業)



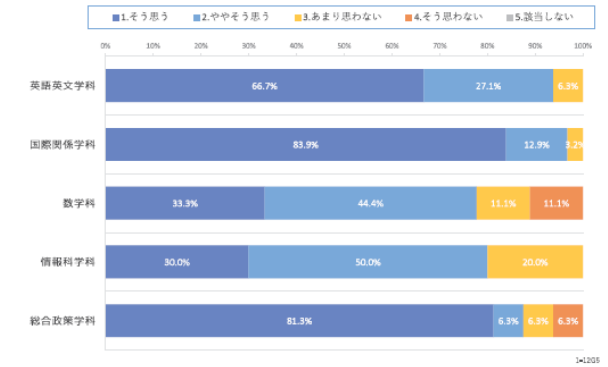
10.適切な日本語を用いて論理的に文書を作成する (2021年度卒業)



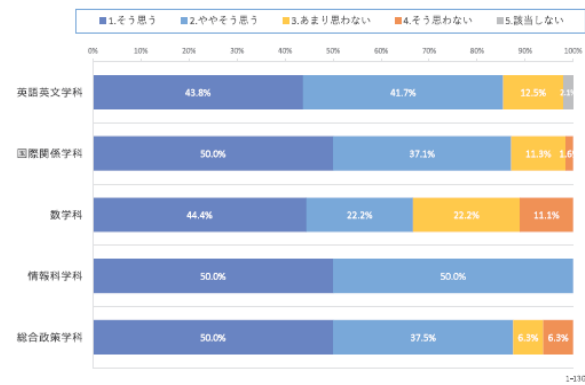
11.効果的なプレゼンテーションができる (2021年度卒業)



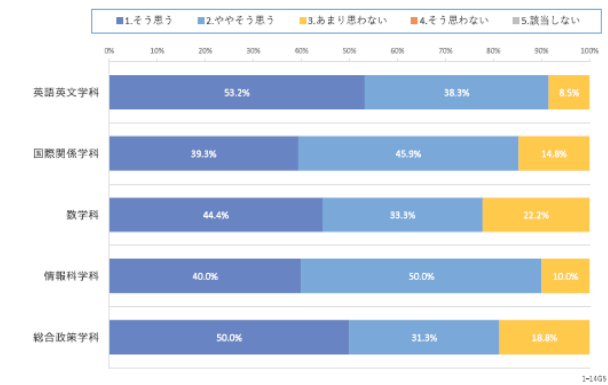
12.異文化や異なる背景を有する人々に対する理解力 (2021年度卒業)



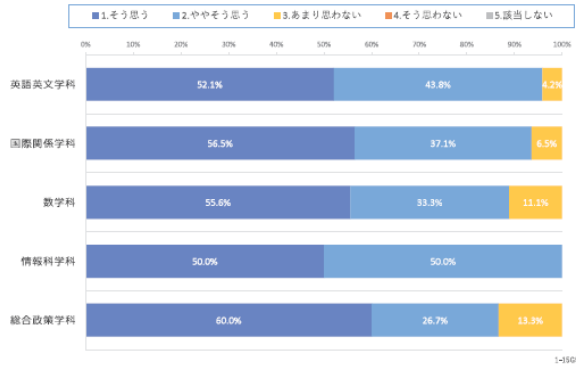
13.円満な人間関係を築いたり調整する (2021年度卒業)



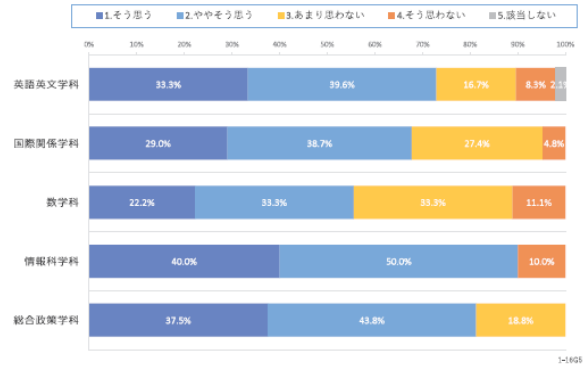
14.目標を設定し、計画的に実行すること (2021年度卒業)



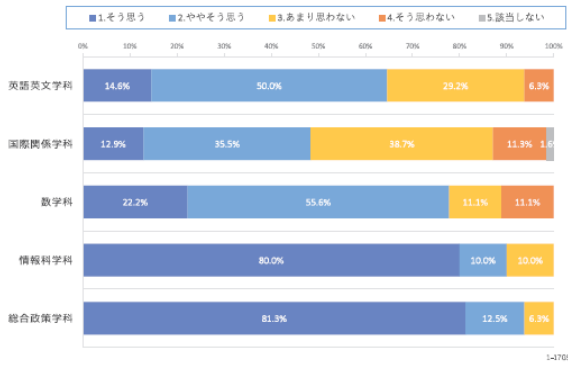
15. 責任感を持ってやり遂げる力 (2021年度卒業)



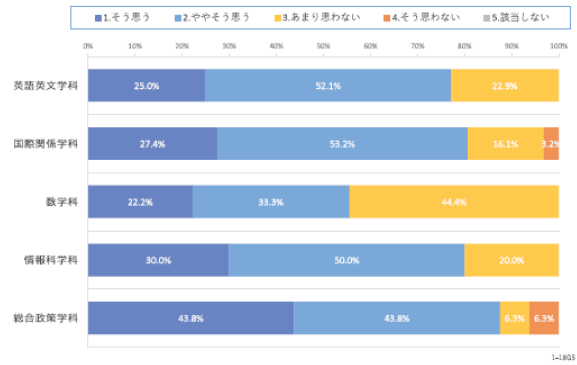
16. 目的に向かって集団の中でリーダーシップを発揮することができる (2021年度卒業)



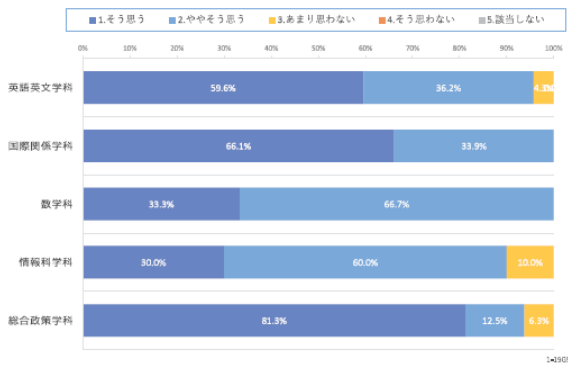
17. PCの操作、情報ツールを用いる力 (2021年度卒業)



18. 未知の問題に柔軟に対応する力 (2021年度卒業)



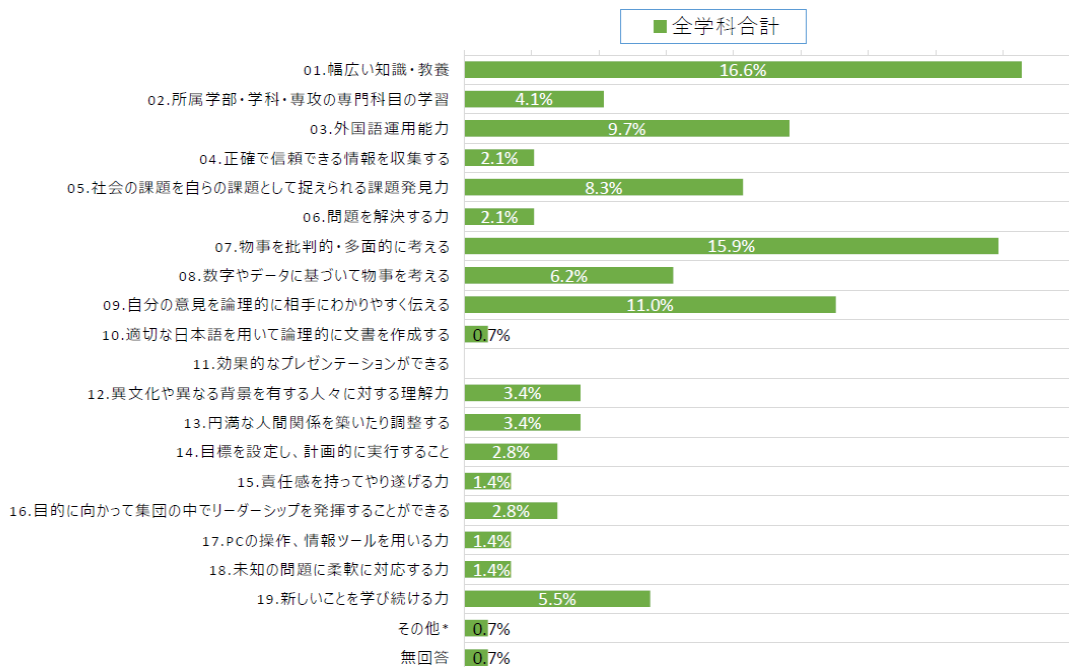
19. 新しいことを学び続ける力 (2021年度卒業)



【2】身につけたほうが良いと思う能力

本学で学ぶ学生が特に身につけたほうが良いと思う能力について、もっとも該当するものを1つ選択してください。

大学生活において特に「身につけたほうがよい力・能力」 (2021年度卒業)

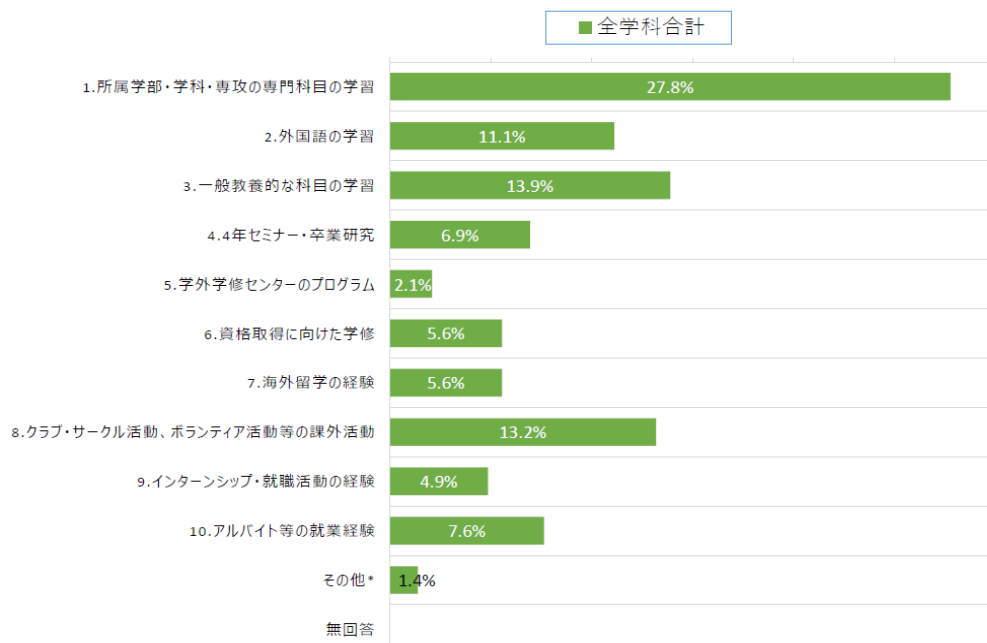


2G5z

【3】 在学中の学習・経験について

卒業後の生活において、大学在学中の学習・経験でもっとも「役立っている」と感じるものを1つ選択してください。

卒業後の生活において、「役立っている」大学在学中の学習・経験(2021年度卒業)



3G5z

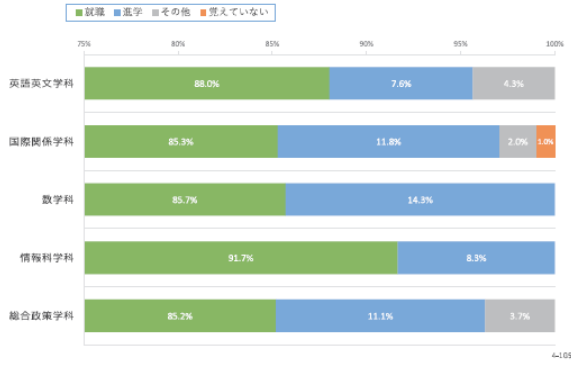
▼自由記述回答（抜粋）

- ・コメントを書く力(授業のコメントシートを書く機会が多かったため)
- ・英語や第二外国語の勉強に取り組むことで、外国語を学び続ける習慣が付き、学ぶ面白さを知ることができました。また、自分の専門に限らずさまざまなことを学び、考える授業やたくさん与えられていた課題をこなすことにより、諦めずに学び続ける力や姿勢を身に付けることができたと思います。
- ・ボランティア経験
- ・異文化理解、柔軟な考え方
- ・現在、技術翻訳の仕事に携わっているため、翻訳プログラムにおける学びと編集委員としての経験です。
- ・今の会社に入社後、同期でチームを組んでプレゼンテーションをする機会がありましたが、津田塾の授業でのグループワークとの意見の出る量の差に驚きました。授業でのグループワークは会社に出て意見を出す場面で活かすことができると思います。
- ・社会的な視点が様々な社会課題を考える時に活かされている
- ・周りの学友の考え方や将来の目標などが、自身のキャリアを考えるにあたり非常にモチベーションになります。尊敬できる学友ばかりで、恵まれた環境だったと実感しております。
- ・数学を学ぶ中で、様々な視点から物事を見ることや抽象的な物事の考え方を身につけられたと考えています。この力によってユニークなアイデアを生み出さなければならない際に活かしているのではないかと思います。また、業務上ネットワーク技術や暗号技術を扱ったり、データ分析を行うことがあり、そういった際に数学の知識を持っていてよかったと思うことがあります。
- ・尊敬できる人と友人になること
物事に対する考え方や学びを辞めない姿勢、生き方がカッコいいな、尊敬できるなと思える人と知り合い、友人になれたことが財産だと思います。
- ・短期語学留学経験も、語学力や異文化コミュニケーション力が向上した点で、卒業後の大学院での学びや就職活動に活かされていると感じます。
- ・必修科目のプログラミングは、入社後の研修でも同じプログラミングを学ぶ機会があったりと、仕事で実際に使わなくても知識として知っておく事は大事だと実感しています。
履修科目や交換留学を通じて身につけた語学力と異文化理解力は、海外メンバーと仕事をする上でとても役に立っています。
在学中、社会課題を学び、どう解決するか考える機会が多くありました。社会に対して視野を広く持ち、課題を自分ごととして考える力は、知識を自分から身につけようとする姿勢や物事に対して積極的に考える・発言する姿勢に繋がっていると思います。
- ・問題が起きても、冷静に本質を理解しようとし、どのように解決していけば良いのか考えられるように考えられるようになった。

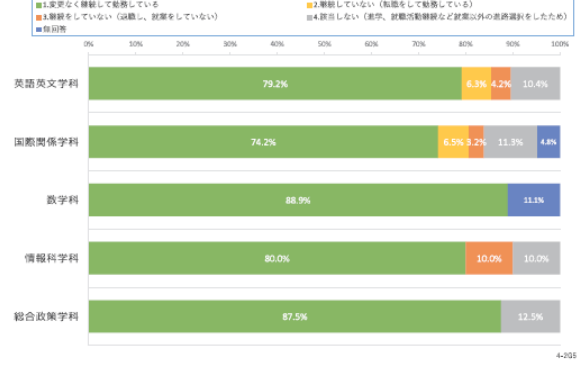
【4】卒業後のキャリアの状況について

- 1) 大学へ報告した卒業後の進路
- 2) 卒業後就職した職業の継続状況
- 3) あなたの卒業後の進路に対する満足度をお答えください
- 4) 本学に対する「現在」の評価をお聞かせください。卒業後、津田塾大学での学びや経験にどの程度満足していますか

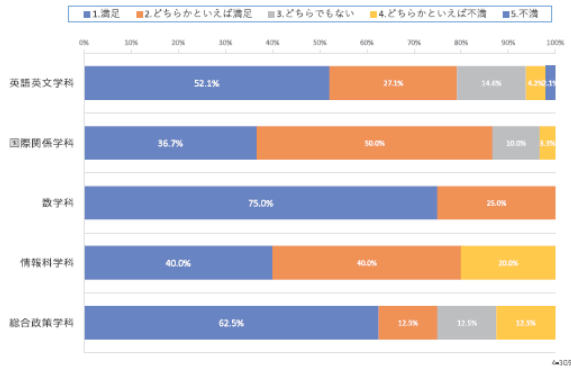
1) 大学へ報告した卒業後の進路 (2021年度卒業)



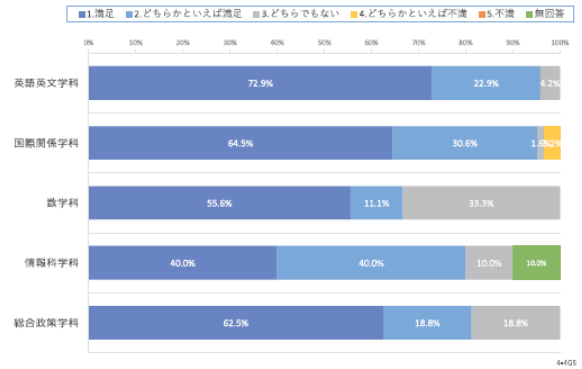
2) 卒業後就職した職業の継続状況 (2021年度卒業)



3) あなたの卒業後の進路に対する満足度をお答えください。(2021年度卒業)



4) 卒業後、津田塾大学での学びや経験にどの程度満足していますか。(2021年度卒業)



以上